

報道関係各位

2022. 2. 10

「ジャパントラックショー2022」 5月12日(木)～14日(土) パシフィコ横浜にて開催 国内トラック、架装、部品・用品メーカーなど 137社/485小間の出展社が決定

一般社団法人国際物流総合研究所（所在地：東京都中央区日本橋人形町1-6-10、会長：南 元一）は、2022年5月12日（木）から14日（土）までの3日間、パシフィコ横浜の展示ホール全館を使用して、日本最大のトラック関連総合展示会「ジャパントラックショー2022」を開催いたします。

このたび、トラック車両、架装、レッカー、部品・用品などのメーカーをはじめ、137社/485小間のトラック輸送に関する企業の出展が決定いたしました。物流・輸送に関する業界関係者などを中心とした来場者を誘致し、物流関連製品の最新技術や先端情報を一括で収集できる、実売につながるビジネストレードショーを目指しております。また、新型コロナウイルス感染症対策を万全に、安心してご出展・ご来場いただける展示会を開催いたします。

■ジャパントラックショー2022について

- ① トラック関連メーカー 137社/485小間が出展！うち、57社が新規出展。
- ② いすゞ自動車、日野自動車、UDトラックス、三菱ふそう 国内4大トラックメーカーが継続出展
- ③ 「物流、新時代へ」をテーマに、ウィズコロナ時代、SDGsに対応した新製品や講演に注目
- ④ EVベンチャーなどのほか、アメリカ、ドイツ、イタリア、中国などの海外製品にも注目
- ⑤ 大型トラックの運転席試乗などリアルで体感できる展示会を、万全の体制で安心・安全に開催

■「物流、新時代へ」をテーマに、国内外メーカーの最新製品や技術が一堂に集結。

2016年に初開催し、4年ぶりの開催となるジャパントラックショー2022では、屋内・屋外合わせて約24,000㎡の展示面積に、137社485小間のトラック関連メーカーの最新製品を展示します。50,000人を超える来場者を迎えた2018年展示会後、4年ぶりの開催となり各方面より大きなご期待をいただいております。

いすゞ、日野、UD、三菱ふそう、スズキ、ダイハツ工業などの国内トラックメーカーをはじめ、今回はEVベンチャーとして注目を集める、EVモーターズ・ジャパンやフォロフライが初出展。日本の輸送を支える、高い技術やデザイン性に優れた架装メーカーやレッカーメーカーも一堂に会します。

また、継続出展の日本ミシュランタイヤなどのほか、タイヤは海外製品もラインナップ。部品・用品メーカーも幅広いジャンルで出展するほか、安全な運行を支える整備・アフターサービス、カメラ、センサー、デジタコ、運行管理ソフトウェアなど最先端の周辺機器も多数出展します。

■新型コロナウイルス感染症対策を万全の体制で、安心・安全の展示会を開催

昨今の情勢を受け、各種感染症対策を万全に実施し開催いたします。QRコードを活用した受付システムの採用で、事前登録者は受付を通らず入場を可能にするなど、基本的な感染症対策に加え新たなサービスも導入いたしました。出展社・来場者の皆様に安心していただける展示会を目指します。



※前回ジャパントラックショー2018の様子

■主催者特別講演として「物流、新時代へ」をテーマに、2会場で多彩な講師陣による講演・パネルディスカッションを実施。

会期中の12日（木）、13日（金）には、主催者特別講演として、アネックスホールにて18本の講演プログラムを予定しております。

ウィズコロナ時代、SDGs対応など、ますます変化を求められる物流業界の課題解決となるプログラムを用意。

車両メーカーの最新戦略から、大手・中堅物流企業の企業戦略、国土交通省の取り組みなど、物流企業にとって関心の高い話題をテーマにプログラムを構成し、来場者誘致に努めます。



※前回の主催者特別講演の様子

■最終日の土曜日は「パブリックデー」。広く開かれた物流・輸送業界となるようにイベントを実施。

広く開かれた、物流・輸送業界を目指して、ジャパントラックショーでは、これまで最終日には一般の方を誘致し、トラックに親しむ機会を提供してまいりました。

今回も、14日（土）には、一般の方を誘致し、お子様向けには、会場内でスタンプラリーなどを実施いたします。スタンプを集めると、出展社からの協賛を募った景品が当たる抽選会も行うなど、働くクルマが好きなお子様にお楽しみいただける内容のイベントを行います。



大型トラックの運転席体験や、珍しい働くクルマを間近で見ることで、安全についての考えを深めていただく機会になればと願っております。

※新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みてイベントの内容は変更する場合がございます。

ジャパントラックショー2022 概要

- 会 期 : 2022年5月12日（木）、13日（金）、14日（土）
10:00～18:00（最終日のみ17:00まで）
- 会 場 : パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）
展示ホールA～D、屋外ピロティ、コンコース
- 主 催 : 一般社団法人 国際物流総合研究所
- 後 援 : 国土交通省、公益社団法人全日本トラック協会、
一般社団法人日本3PL協会、日本貨物運送協同組合連合会、
独立行政法人中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構（ジェトロ）、神奈川県、横浜市のほか、都道府県トラック協会
など40団体
- 展示規模 : 137社／485小間
- 展示面積 : 約24,000㎡
- 来場者数 : 50,000人（目標）



※ジャパントラックショー2022
ポスターイメージ

ジャパントラックショー2022 キービジュアルは、夜明けの地球をバックに未来型のトラックが走り出す、新時代の幕開けを予感させるようなイメージで制作いたしました。

※2022年2月10日時点の情報です。現在も出展のお問い合わせをいただいております。規模は変更になる可能性がございます。また来場者目標数についても新型コロナウイルスの状況で慎重に判断してまいります。

ジャパントラックショー2022 出展企業/ブランド一覧

■トラックメーカー		
いすゞ自動車株式会社	日野自動車株式会社	UD トラックス株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社	スズキ株式会社	ダイハツ工業株式会社
株式会社 EV モーターズ・ジャパン	フォロフライ株式会社	
■架装・レッカー		
アイエヌトラシード	株式会社あかつき	(株) ALFA 不動産移動装置
黄海インターナショナル株式会社	Kässbohrer + Van Eck Trailers BV	株式会社信濃車体製作所
JERR-DAN	株式会社城南ホールディングス	セノプロトラック株式会社
株式会社ダイニチカンパニー	トップアローズ株式会社	株式会社花見台自動車
株式会社浜名ワークス	株式会社ヒサマツホールディングス	株式会社平野ロジスティクス
BOGO LTD./株式会社三榮商會	株式会社ヤシカ車体	株式会社矢野特殊自動車/福岡運輸株式会社
株式会社ヤマグチレッカー	横浜車輛工業株式会社	株式会社ヨシノ自動車 (Fast Elephant)
リトラス	株式会社ロードサービス	ROLFO
ワイ・エンジニアリング株式会社		
■部品		
花魁 JAPAN	株式会社小糸製作所	有限会社小林商会
佐鳥電機株式会社	信越電装株式会社	信和自動車工業株式会社
TTS グループ	株式会社ながおテクノ	中野スプリング株式会社
日鉄物産株式会社	BBF 協同組合/株式会社ヤマテ工業	ヤマダボディーワークス
リトラス/リトラス・セラメックス	ワブコジャパン株式会社	
■用品		
株式会社アジャスト	イサム塗料株式会社	株式会社石井
エバスペヒャーミクニ	オラフォルジャパン株式会社	株式会社オレンジ・ジャパン
関東車輛株式会社	KCV-PARTS	株式会社サンユー印刷
シーユーピー株式会社	重光商事株式会社	SPHERE LIGHT
ナイトスター	株式会社パーマンコーポレーション	バスク株式会社
ビッグリグカスタムショップ株式会社	ベバストサーモアンドコンフォート ジャパン株式会社	株式会社ミカタ
三鈴工機株式会社	株式会社ヨシオ	トラック専用シートカバー・アズール
ロジ・コンビニエンス株式会社	和信化学工業株式会社	
■整備・アフターサービス		
株式会社アイテムワン	株式会社アルティア	安全自動車株式会社

News Release

株式会社イチネンケミカルズ	株式会社イヤサカ／エムケー精工株式会社	有限会社川原代自動車電機工業所
株式会社サンオータス	株式会社ダイフクプラスモア	株式会社タツノ
ハイトック ユネックス合同会社	株式会社バンザイ	ビューター株式会社
株式会社ヒラマツ		
■タイヤ・ホイール		
株式会社 Climate	株式会社タッチョー	TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY
トピー実業株式会社	日本製鉄株式会社	日本ミシュランタイヤ株式会社
ハウメット・システムズ・ジャパン株式会社	ピレリトラックタイヤ（プロメテオン）／アイオロス／ウインドパワー	
■カメラ・センサー・デジタコ		
株式会社あきば商会	株式会社アルファ・デゴ	株式会社 INBYTE
株式会社 NP システム開発	株式会社コシダテック	ジャパン・トゥエンティワン株式会社
360 Omnivue	CENTLESS 株式会社	株式会社テレコム
株式会社日本ビューテック	株式会社 PALTEK	ピッタソフト
フィガロ技研株式会社	株式会社文化放送開発センター	株式会社レアバリュージャパン
■ソフトウェア		
IT 点呼キーパー／テレニシ株式会社	株式会社 Azoop	快走韋駄天
株式会社シーネット IoT ソリューシ	株式会社 Spectee（スペクティ）	株式会社ソフトプランナー
株式会社タイガー	太平興業株式会社	株式会社タジマ
株式会社 TUMIX	ディーアイシージャパン株式会社	日本ハネウェル株式会社
■サービス		
一般社団法人 AZ-COM 丸和・支援ネットワーク	Awersome Agent	商船三井フェリー株式会社
株式会社タカネットサービス	株式会社ドラ EVER	株式会社ベストライン
■教育・メディア・その他		
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	ケンクラフト	独立行政法人中小企業基盤整備機構
運輸新聞株式会社	トラックマガジンフルロード	株式会社物流産業新聞社
株式会社輸送経済新聞社		

<報道関係者様のお問い合わせ先>

ジャパントラックショーPR 事務局

株式会社アスプ 石井 TEL:03-5614-3010 pr@truck-show.jp

<展示会のお問い合わせ先> **ジャパントラックショー運営事務局**

一般社団法人国際物流総合研究所 東京都中央区日本橋人形町 1-6-10 7F

TEL : 03-3667-1572 http://truck-show.jp info@truck-show.jp